

## どんな人が向いているの？

- 人と関わることが好きな方
- 地域のために何かしたいと考えている方

## 働きながら活動できるの？

京都市の民生児童委員は、約半数以上(56.4%)の方が働きながら活動されています。



## どんな活動をしているの？

### 民生児童委員

- 赤ちゃんからご高齢の方のことまで幅広く相談に乗ります。
  - 行政や福祉サービスに「つなぎ」、生活を「見守り」ます。
  - 地域のサロン活動やイベントに関わります。
- ※同じ学区でチームを組んで活動しており、活動の悩みなどを気軽に相談できます！



### 老人福祉員

- ひとり暮らし高齢者などを訪問します。
- 安否の確認や話し相手になります。
- 同じ学区の民生児童委員と連携して活動することもあります。



## 民生児童委員とは？

民生児童委員は、厚生労働大臣から委嘱を受けている、非常勤で特別職の地方公務員であり、京都市内で約 2,700 人が活躍しています。

## 老人福祉員とは？

老人福祉員は、京都市長から委嘱を受けている、ボランティアであり、京都市内で約 1,400 人が活躍しています。

## 留意点

- ◆民生児童委員・老人福祉員の任期は1期3年です。2期目、3期目と、継続して務めている方も多くいます。
- ◆活動内容は地域によって様々であり、それぞれ学区の特色にあった活動をしています。活動内容について知りたい場合は、現役の委員に相談ください。
- ◆民生児童委員は、地域住民等からの相談を受けるうえで、自身の連絡先等を活動に必要な範囲で開示する必要があります。



京都市民生児童委員連盟ホームページ  
<https://www.kyotoshi-minjiren.jp/>

### 京都市民生児童委員キャラクター「きょうとミンジー」

ミンジーは、東京都で生まれた民生児童委員キャラクターで、協力して子育てをするペンギンの姿をしています。きょうとミンジーは京都市のご当地版として、一目で京都市が連想できる舞妓姿をしています。



京都市・京都市民生児童委員連盟  
 発行：京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課  
 電話：075-746-7713 FAX：075-222-3416  
 令和6年10月発行 京都市印刷物第064654号



# これからも地域とともに 民生児童委員 老人福祉員

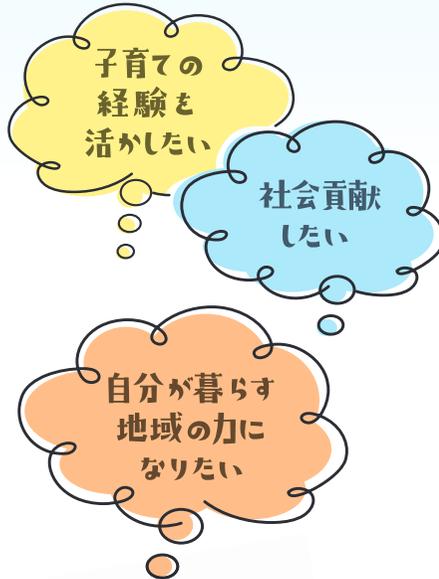
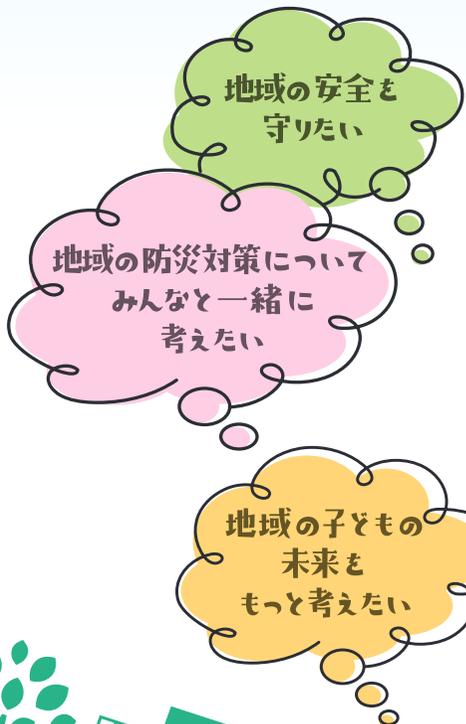


京都市  
 民生児童委員キャラクター  
 「きょうとミンジー」



民生児童委員、老人福祉員に  
 興味はありませんか？

あの人とのお喋りや  
 子どもたちの笑い声、  
 あなたの大切にしたいくことが、  
 地域の笑顔を守っていく。



### 勇気を持って飛びこんで!

下京区 尚徳学区民生児童委員協議会 会長  
下京民生児童委員会 副会長  
民生児童委員 大岩 由記



主人の父が民生児童委員を務めていたこともあり、推薦されました。3人子どもがおり、学校の役員等を通じて培った人間関係が、現在の活動に生きています。地域に顔をつないでおくと、人を介しての相談も多く、一緒に悩みが解決できた時、とても喜んでくれます。何よりもやりがいを感じる時です。ほうっておいて、と言われることもありますが、人と対話し、人の中に入っていくことが、自身の勉強になります。最初は誰でも不安ですが、勇気を持って、飛び込んでほしい。必ず自分自身の成長へ繋がります。

### 出会いに感謝する日々

山科区 勤修学区民生児童委員協議会 会長  
民生児童委員 窪田 昭恵



民生児童委員活動と仕事の両立は難しいですが、学区の仲間や周囲の方々のお陰で過ごすことができています。朝のバスに乗車していると、黄色い旗を手に小学生や中学生たちを見守ってくださる方々、その中には民生児童委員をご勇退された大先輩も…車窓越しの笑顔に元氣と勇気をいただき、出会いに感謝する日々です。仕事に加え、家事、育児、介護、ボランティア活動等、色々なことを頑張りながらの民生児童委員活動ですが、継続は力となるよう、活動を続けることで、笑顔と感謝が溢れる地域に繋がっていきたくです。

### ちょっとした繋がりを大切に

中京区 本能学区民生児童委員協議会 会長  
民生児童委員 神谷 広美



改選の時期がくるたびに「今回も引き受けてもらえるか?」「定年の方は?」といったことが頭をよぎります。民生児童委員の顔を知ってもらうことが大事だと考え、地域行事には積極的に参加し、住民の方と会話するように努めています。また時代に合わせ、定例会は2か月に1回程度、夜間に開催。連絡はメール等にするなど、活動の仕方も調整し、大きなことはできませんが、顔を見て、声をかけ、挨拶を交わす。ちょっとした繋がりを大切にしながら、これからも活動していきたいです。

### 子育てを頑張る皆さんにエール

西京区 主任児童委員 松島 季代子



私の住む榎原学区では、常に地域の方が学校に出入りし、子どもたちの見守りに協力されており、多くのことを学ばせていただいています。関東出身の私には大変新鮮で、温かく素晴らしい学区だと感じ、不安がありながらも地域への恩返しの気持ちで、主任児童委員をお受けしました。仕事との両立は負担もありますが、子育てサロンや赤ちゃん訪問など、若いパパ、ママや赤ちゃんとのふれあいは大変楽しく、こちらも幸せを頂けます。自身の経験をお伝えしながら、子育てを頑張る皆さんにエールを送り続けたいと思います。

# 民生児童委員・老人福祉員になってよかった!



~現役委員の 声~  
委員活動に対する想いややりがいなどを、京都市内11区の現役委員からいただきました。

### 小さなSOSを見逃さず

右京区 主任児童委員 山本 幸江



主任児童委員制度が発足して30年。令和の時代の今、私達が生きる社会は大きく変わりつつあります。少子高齢化、広がる経済的格差、希薄になっていく近隣との関わり。その狭間で生きづらさを抱えて孤立する人々がいます。特に不安を閉じ込めたままの子育て世代には早急の支援が必要です。スマホから溢れる情報やAIが心の不安を消してはくれません。人は人とつながって初めて安心を得るのです。日頃の活動の中でも小さなSOSを見逃さず、支援につなげたいと思います。

### 皆さんの笑顔が嬉しく、やりがいに

左京区 老人福祉員 砂山 綾子



お世話になった人生の先輩方への恩返しで始めたことが老人福祉員になったきっかけです。訪問してお話を聞いたり、地域の催しにお誘いしたりすると感謝していただくことがあり、皆さんに笑顔になっていただくことがとても嬉しく、私のやりがいに繋がっています。用事で出かけた時に近くのお年寄りの様子を見に立ち寄りたり、道で出会った時にお声をかけるなど、マイペースに活動しています。民生児童委員の皆さんとも連携できて心強いですし、色々な方との出会いを楽しみながら活動しています。

### できる範囲で無理せずに

伏見区 納所学区民生児童委員協議会 会長  
主任児童委員 中道 富貴子



担当学区の主任児童委員は、働きながら委員を務めています。このため、多くの活動はできませんが、年に1度、3つの学区の民生児童委員と協力し、保育園、児童館、病院との合同で「げんきっず広場」というイベントを続けています。この広場では、就園前のお子さんを中心に、手作りおもちゃ、絵本の読み聞かせ、医師による子育て相談等のコーナーを設け、楽しく交流をしたり、情報交換もしています。働きながらの委員活動は大変ですが、子育て支援機関とも連携・協力することで、自分達ができる範囲で無理をせず続けていきたいと考えています。

### 震災をきっかけに

南区 民生児童委員 清水 不二夫



私は35年間、地元消防団に所属しています。民生児童委員を任せられたのは平成23年東日本大震災の時、地元住民が丸となり被災者の救出、救援活動に取り組んでいる姿を目の当たりにし、大きな感銘を受けたからです。その中にはもちろん民生児童委員も含まれ、わが身を顧みず支援活動に没頭されている姿を拝見し迷わず民生児童委員となりました。私の住む地域では大きな災害はございませんが防災体験講座等を実施し、学区民と共にいざ災害が起きた時、被害を最小限に留める活動に熱心に取り組んでいます。

### 人間的にも成長

東山区 新道学区民生児童委員協議会 会長  
民生児童委員 折田 孝一



民生児童委員になって早28年。人見知りだった私が人と関わるうちに30人以上の学生の前でも普通に講義ができるようになりました。何でも慣れかなあと今では実感しています。困っている方の相談を受け、適切なところに繋ぐには日々の勉強が大切ですが、相談者に寄り添う姿勢のおかげで、人間的にも成長でき、民生児童委員になって良かったなあと感じています。よく民生児童委員は大変だといわれますがすべて自分でやる必要はなく、色々な関係機関と協力するので、昔に比べて活動がだいぶ楽になっています。

### 何気ない会話で、お互いに元気に

上京区 老人福祉員 西村 智子



私は、同じ町内の老人福祉員が引越され、代わりを頼まれたことがきっかけで老人福祉員になりました。地域の高齢者の見守りのほか、学区での活動として、月1回の高齢者宅への配食や地域行事のお手伝いをしています。年配の方々若くは話をしてくださることもあり、楽しく参加させていただいています。活動しているなかで、スーパーで高齢者と出会い挨拶を交わすことや何気ない会話をするだけでも、お互いに元気になるということを実感しています。これからも私自身も含めみんなが楽しめるような活動をしていきたいと思っています。

### 相手の気持ちに寄り添い共感すること

北区 老人福祉員 山内 百合子



高齢化により福祉の大切さを感じる今日この頃です。老人福祉員として活動するようになり、顔見知りが増え、挨拶する人も増えて、交友関係が広がり視野も広がりました。ひとり暮らし高齢者の見守りや声かけ、お宅への訪問が活動の中心ですが、相手の気持ちに寄り添い共感することを心掛けています。相手が喜んでくださり「ありがとう」と感謝の言葉をいただく時、それが私の喜びややりがいに繋がっています。これからも、皆が安心して暮らせるように、微力ではありますが橋渡し役として力を尽くしていきたいです。